



南紀はまゆうの風

No.1

令和5年4月25日発行

ご入学おめでとうございます

南紀はまゆう支援学校第1回入学式が、4月11日（火）に行われました。12月までは、2カ所の校舎での運営となるため、第二校舎である元はまゆう支援学校の体育館で、小学部・中学部と高等部に分けて行いました。今年度の入学生は、小学部12名、



中学部25名、高等部31名です。また、今年度は転入生が、3名あり、全校児童生徒数は、225名になりました。短い時間でしたが、生徒会代表の高等部生徒からのお祝いの言葉もあり、和やかな雰囲気でした。また、廊下には、色とりどりのお祝いの壁面飾りがあふれ、校門前は、暖かい日差しのもと、看板をバックに、記念撮影で賑わっていました。



子どもたちを迎えるにあたって

南紀はまゆう支援学校は、4月1日に開校しました。現在第二期工事を行っているため、12月までは、第一校舎（元南紀支援学校の校舎）では、高等部の全生徒



校歌の練習風景

と小学部、中学部の部門B（肢体不自由教育部門）の児童生徒、第二校舎（元はまゆう支援学校の校舎）では、小学部、中学部の部門A（知的障害教育部門）と中学部の部門C（聴覚障害教育部門）の児童生徒が学習を行っています。4月3日から、第二校舎から第一校舎への引っ越しを行い、4月6日（木）には、給食の配膳シミュレーションで、実際に給食を作っていたいただき、教室へのカートの移動や生徒役になっての配膳を行いました。また、職員朝礼の前には、職員全員で手話での校歌の練習を行い、子どもたちを安心・安全に迎えることができるように様々な準備をしてきました。



給食の配膳シミュレーション

開校を祝う会

4月12日（水）に、第一校舎の講堂で、南紀・はまゆう教育後援会長、副会長様、校名・校歌・校章統合委員の方々と校歌を作詞、作曲して下さった atagi 様にきていただき、各教室とオンラインでつないで行いました。校名披露では、中学部、小学部の児童生徒が大きな声で発表し、校名を書いたポスターを披露してくれました。そして、校章を作成していただいた岩田直樹さんの紹介の後、高等部の生徒が校旗を紹介してくれました。校歌の披露では、作曲、作詞をしていただいた atagi 様から、校歌に込めた気持ちをお話しいただき、全員で手話を交えて、校歌を歌い、高等部作業班で作成している作業製品を感謝の思いを込めてプレゼントをしました。みんなで、これから校名、校章、校歌を大切にしていきたいと思っています。

